



GteX バイオものづくり領域微生物中核チーム公開シンポジウム

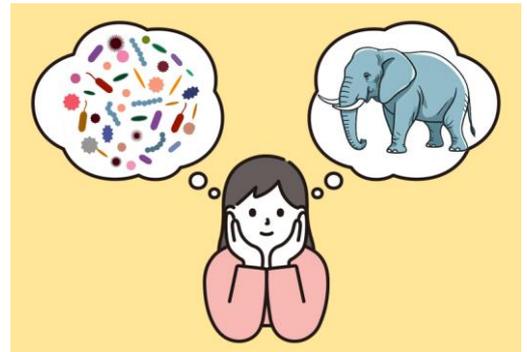
社会課題解決に貢献する微生物研究

10/31 (木) @銀杏会館 (吹田キャンパス) / オンライン

❖ 概要

大阪大学では「社会課題解決に貢献する微生物研究」と題するシンポジウムを、10月31日(木)に大阪大学吹田キャンパス銀杏会館において開催します(オンライン配信あり)。

「大腸菌で正しいと証明されたことは象でも正しい」と1965年にノーベル生理学・医学賞を受賞したジャック・モノーは述べました。この言葉に象徴されるように、今日の生命科学における多くの普遍的原理は、微生物を用いた研究によって証明されています。一方で、ある種の微生物は100℃近い高温で生育したり、プラスチックを栄養源とするなど、他の生物には見られない圧倒的な生物的多様性を示します。この普遍性と多様性ゆえに、微生物は基礎から応用に至るまで、さまざまな学術分野で重要な研究材料となっています。



本シンポジウムでは、このように奥深い微生物研究の魅力を議論すべく、学術分野を超えて、ユニークな微生物研究やそれを支える基盤技術の開発に取り組む大阪大学の研究者が集い、最新の研究成果を紹介し、環境、食料、医療などの社会課題に対し、微生物研究が社会課題解決にいかに関与できるかを学際的に俯瞰し、参加者の皆様が新たな着想を得る場となることを目指します。また、シンポジウム後に名刺交換会も開催し、研究者や企業関係者との交流の場も設ける予定です。

多くの皆様にご参加いただければと存じますので、報道機関の皆様におかれましては、本シンポジウムの積極的な周知と当日のご取材・ご出席をお願いいたします。(途中入場・途中退場も可能です)

本シンポジウムでは、このように奥深い微生物研究の魅力を議論すべく、学術分野を超えて、ユニークな微生物研究やそれを支える基盤技術の開発に取り組む大阪大学の研究者が集い、最新の研究成果を紹介し、環境、食料、医療などの社会課題に対し、微生物研究が社会課題解決にいかに関与できるかを学際的に俯瞰し、参加者の皆様が新たな着想を得る場となることを目指します。また、シンポジウム後に名刺交換会も開催し、研究者や企業関係者との交流の場も設ける予定です。

❖ イベント概要

【日時】10月31日(木) 9:30 ~ 17:35 (9:00開場)

【場所】大阪大学・銀杏会館3階 阪急電鉄・三和銀行ホール (大阪府吹田市山田丘2-2)

Zoom ウェビナーを用いたオンライン配信

【対象者】研究者、企業や行政の関係者、学生等

【参加費】無料

【申込】下記 URL もしくは右 QR コードからお申し込みください。

<https://forms.gle/pLSDcwSt9SwbpsZv8> (締切10月29日(火))

※ご取材の場合も、上記からお申し込みをお願いいたします。

【主催】JST GteX バイオものづくり領域プロジェクト (URL: <https://www.gtex-microbe.jp/>)

「多様な微生物機能の開拓のためのバイオものづくり DBTL 技術の開発」

【共催】大阪大学生物工学国際交流センター/大阪大学先導的学際研究機構産業バイオイニシアティブ研究部門/近畿バイオインダストリー振興会議/バイオコミュニティ関西 Biock





Press Release

【プログラム】

9:30	開会あいさつ 尾上 孝雄 (大阪大学理事・副学長 (研究担当))
9:35	シンポジウム概要説明 本田 孝祐 (大阪大学生物工学国際交流センター・教授)
基調講演	
9:45	「微生物統合データベースの可能性」 黒川 顕 (情報・システム研究機構国立遺伝学研究所・教授 副所長)
セッション1「微生物でつくる」	
10:30	「化学合成糖による有価物質のバイオ生産」 中西 周次 (大阪大学大学院基礎工学研究科附属太陽エネルギー化学研究センター・教授)
11:05	「日本とインドネシアの発酵食品を基盤とするアップサイクル食品のバイオプリント」 境 慎司 (大阪大学大学院基礎工学研究科物質創成専攻・教授)
11:40	「新規タンパク質の人工設計」 古賀 信康 (大阪大学蛋白質研究所附属蛋白質先端データ科学研究センター・教授)
休憩90分	
セッション2「微生物をはかる」	
13:45	「出芽酵母の代謝を計測し、活用する」 松田 史生 (大阪大学大学院情報科学研究科バイオ情報工学専攻・教授)
14:20	「次世代プロテオミクスで微生物をはかる」 青木 航 (大阪大学大学院工学研究科生物工学専攻・教授)
14:55	「対話型 AI を用いた DNA 配列設計の自動化」 森 秀人 (大阪大学世界最先端研究機構ヒューマン・メタバーズ疾患研究拠点・特任准授 (常勤))
休憩15分	
セッション3「微生物でまもる」	
15:45	「捕食性細菌とその様々な分野での活用可能性」 井上 大介 (大阪大学大学院工学研究科環境エネルギー工学専攻・准教授)
16:20	「口腔微生物叢でまもる全身の健康」 久保庭 雅恵 (大阪大学大学院歯学研究科口腔感染制御学系部門・教授)
16:55	「皮膚マイクロバイオーム・病原細菌の解析とアトピー性皮膚炎への治療基盤創出」 松岡 悠美 (大阪大学世界最先端研究機構免疫学フロンティア研究センター・教授)
17:30	閉会あいさつ 金田 安史 (大阪大学理事・副学長 (統括理事<大学経営、OU 構想策定担当>))
17:35	名刺交換会